

院内がん登録集計表 2021年症例

※国立がん研究センターが公開している全国集計とは集計方法が異なるため件数に違いがあります。

当院にて診断、治療を実施した症例(症例区分80を除く)

<症例区分について>

症例区分(10~80)があり、この区分にもとづき登録を行なっています。

症例区分10 診断のみ

⇒ 自施設で診断したが、治療の施行は他施設へ紹介・依頼した場合。

症例区分20 自施設診断・自施設初回治療開始

⇒ 自施設で診断および初回治療に関する決定をし、腫瘍そのものの治療を開始した場合(経過観察の決定および実行した場合も含む)。

症例区分21 自施設診断・自施設初回治療継続

⇒ 自施設で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後、自施設で初回治療の一部を実施した場合(自施設での経過観察の実行は含まない)。

症例区分30 他施設診断・自施設初回治療開始

⇒ 他施設で診断された後、自施設を受診し、自施設で腫瘍そのものへの治療を開始した場合(経過観察の決定および実行した場合を含む)。

症例区分31 他施設診断・自施設初回治療継続

⇒ 他施設で診断された後、他施設で初回治療の一部を実施した場合(自施設での経過観察の実行は含まない)

症例区分40 初回治療終了後

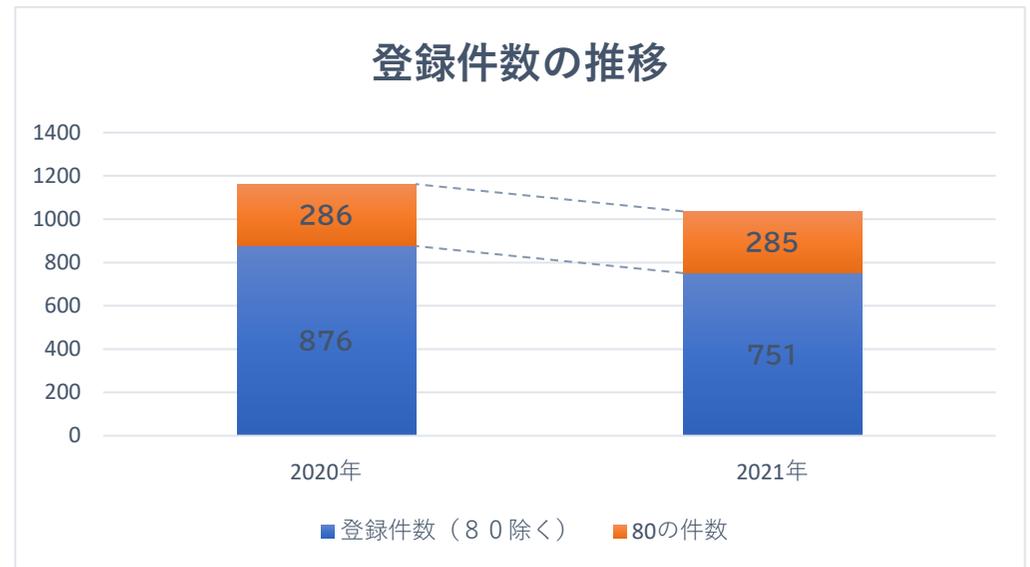
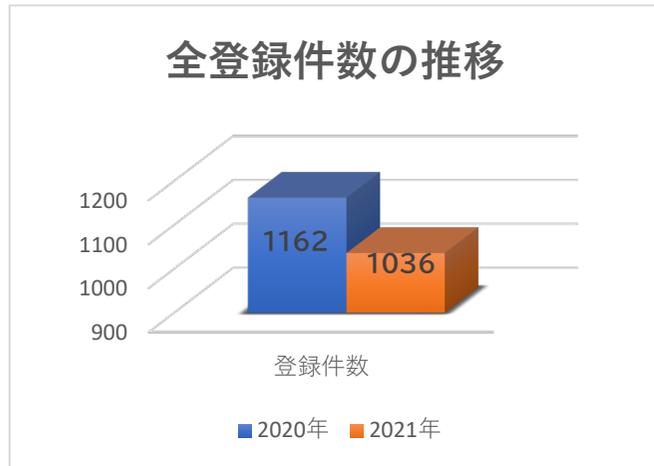
⇒ 他施設で初回治療終了後に自施設を受診した場合。自施設受診後の治療の有無は問わない。

症例区分80 その他

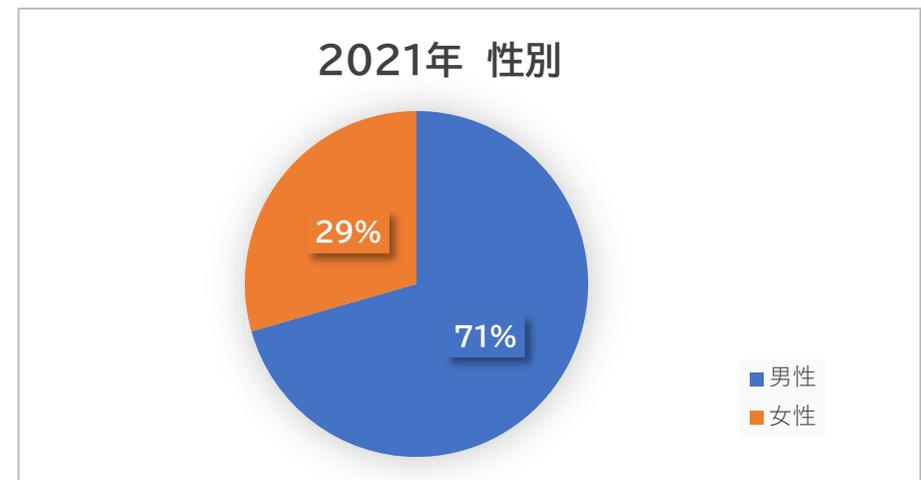
⇒ 症例区分10~40のいずれにも分類できない場合。他施設診断症例で、治療目的に紹介されたが、自施設では治療は行なわず、他施設へ紹介した場合も含まれる。

登録件数の推移

	全登録件数	登録件数 (80除く)
2020年	1162	876
2021年	1036	751



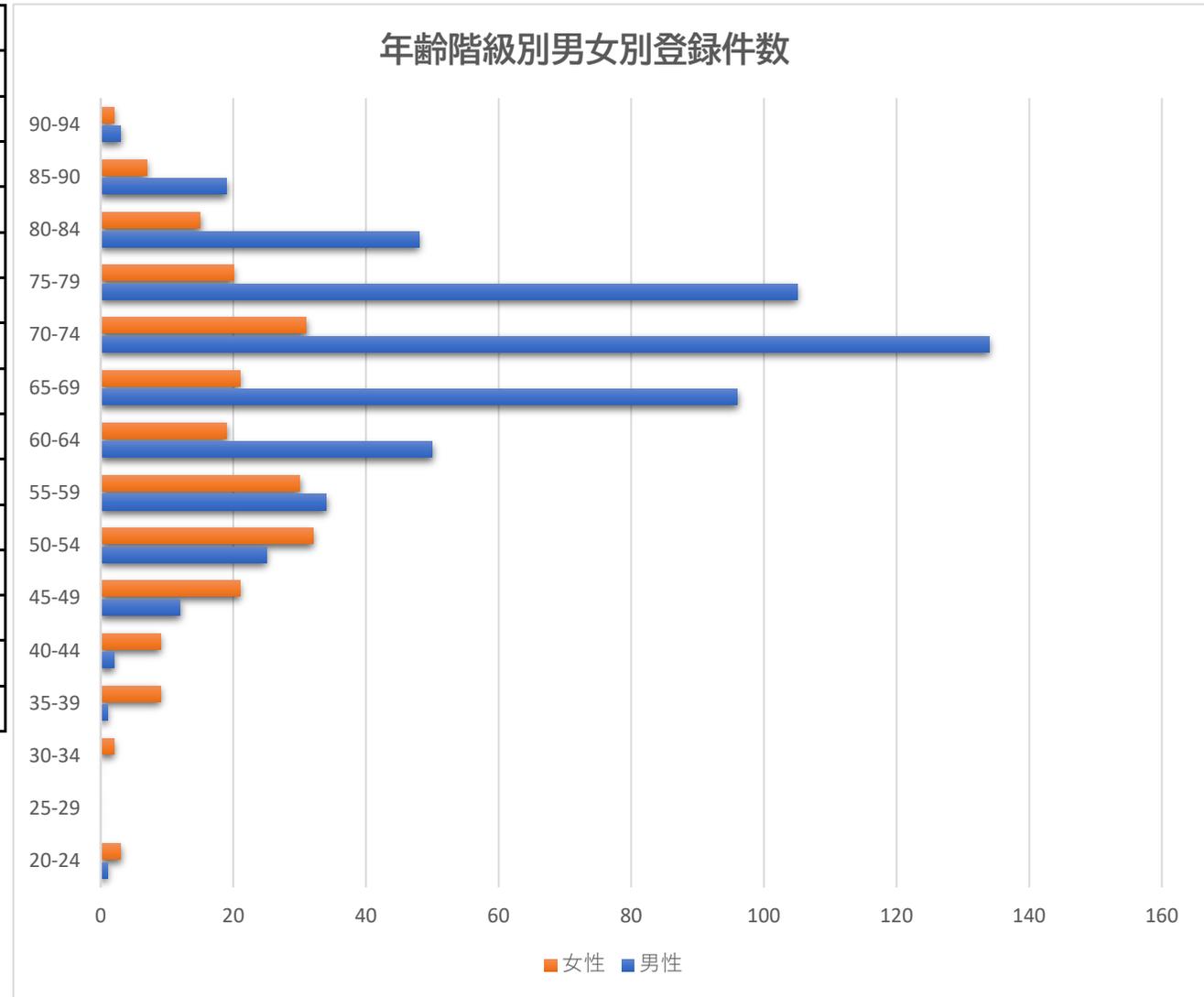
※登録件数(80を除く)は、前年度より14%減少。
Covid-19の影響が否めない。

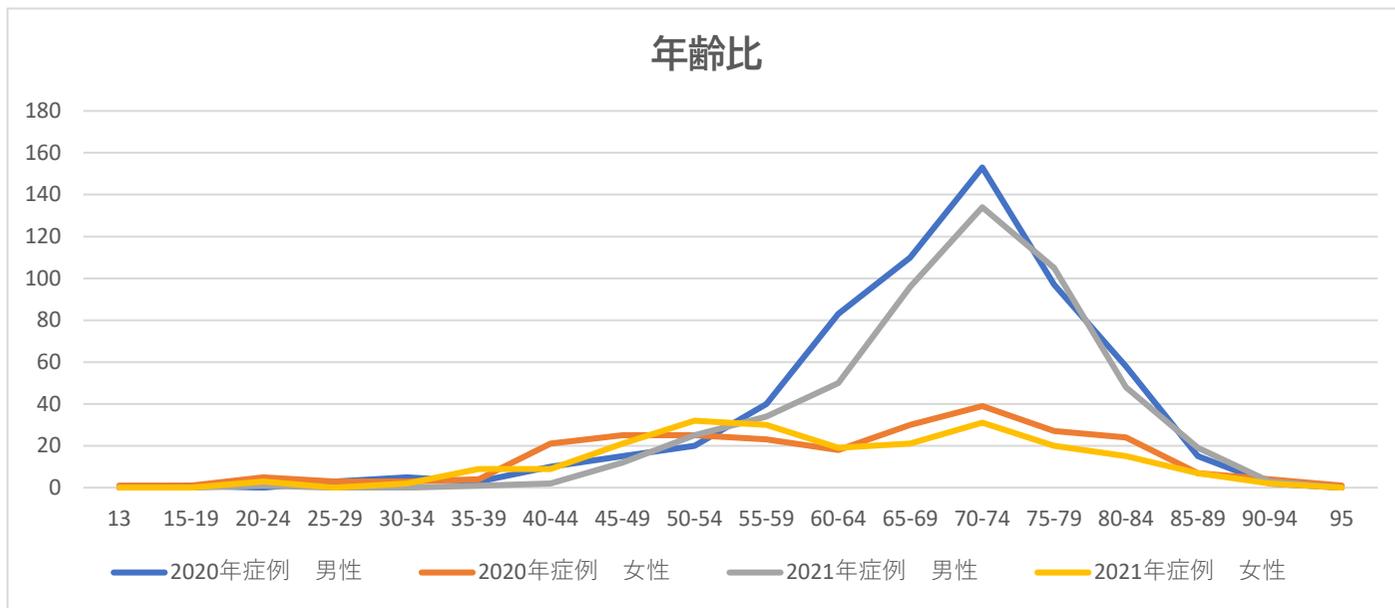
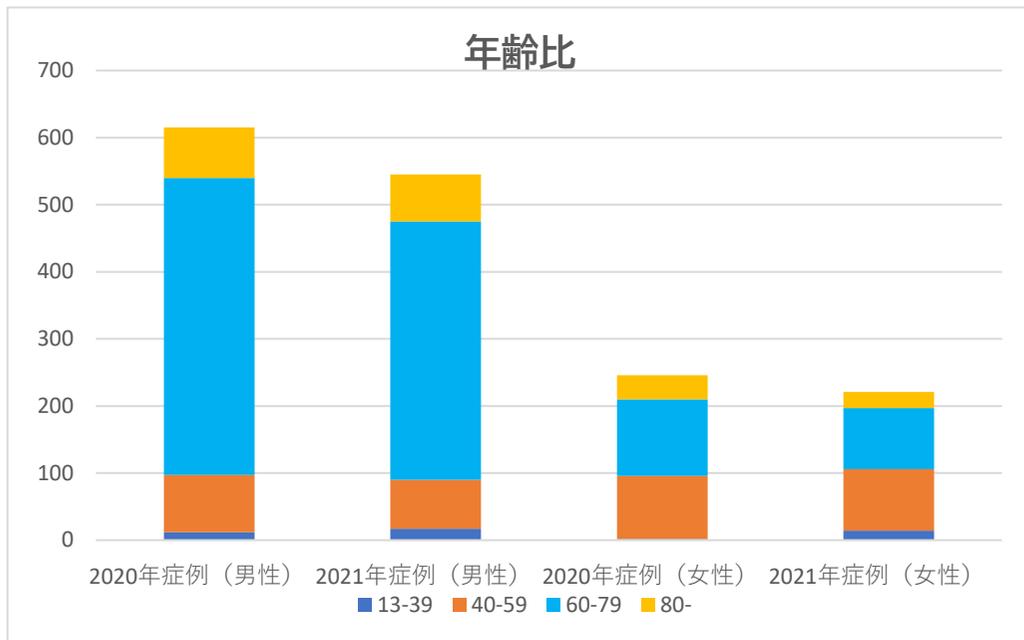


年齢階級別男女別登録件数

加齢とともに徐々に増え、高齢層でピークを迎える。

年齢	男性	女性
90-94	(1-3)	(1-3)
85-90	19	7
80-84	48	15
75-79	105	20
70-74	134	31
65-69	96	21
60-64	50	19
55-59	34	30
50-54	25	32
45-49	12	21
40-44	2	9
35-39	(1-3)	9
30-34	0	(1-3)
25-29	0	0
20-24	(1-3)	(1-3)





部位別登録件数

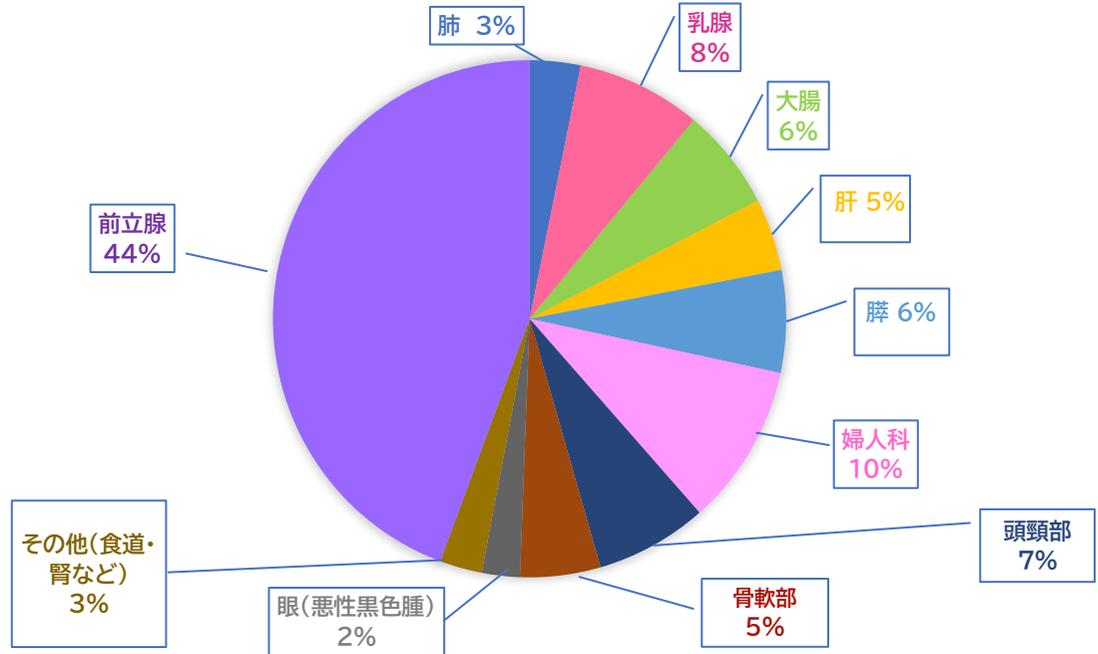
前立腺の件数が多い。続いて、婦人科・乳腺・頭頸部・消化器・骨軟部が多い。

部位	2021年件数
口腔・咽頭・頬	8
耳下腺・顎下腺	6
咽頭(上・中・下)	4
食道	7
胃	(1-3)
小腸・大腸・直腸	49
肝臓・肝内胆管	34
胆嚢・胆管・肝外胆管	(1-3)
膵	48
鼻腔・副鼻腔	31
肺・胸腺	25
心臓・骨・軟部組織	38
外耳道	4
乳房	59
外陰・膣	5
子宮頸部・体部	66
卵巣・卵管	5
前立腺	333
腎・その他の尿路	6
眼	18
脳神経・甲状腺・内分泌線	(1-3)

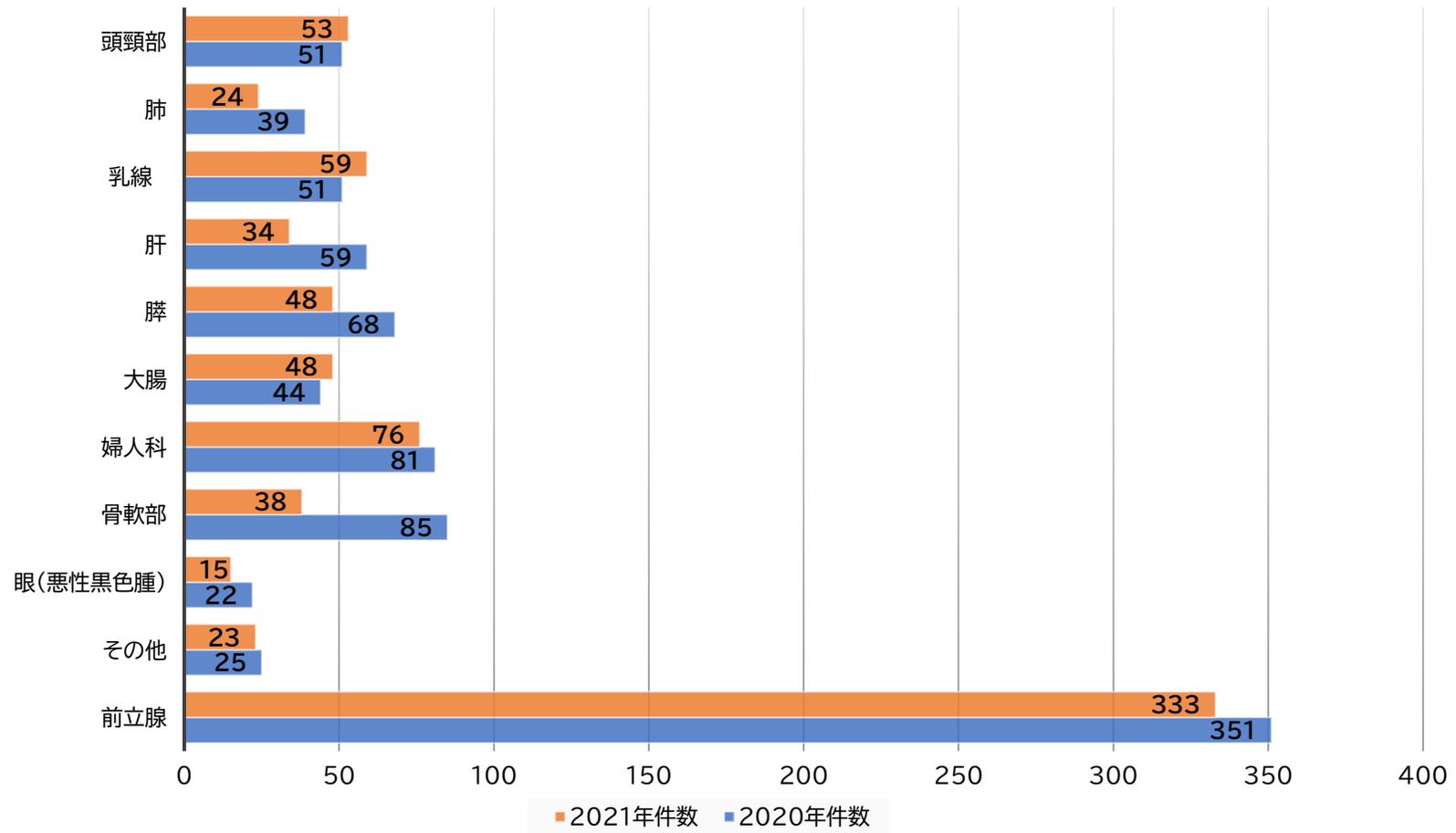


主要部位	2020年件数	2021年件数
頭頸部	51	53
肺	39	24
乳腺	51	59
肝	59	34
膵	68	48
大腸	44	48
婦人科	81	76
骨軟部	85	38
眼(悪性黒色腫)	22	15
その他	25	23
前立腺	351	333

2021年 主要部位の割合

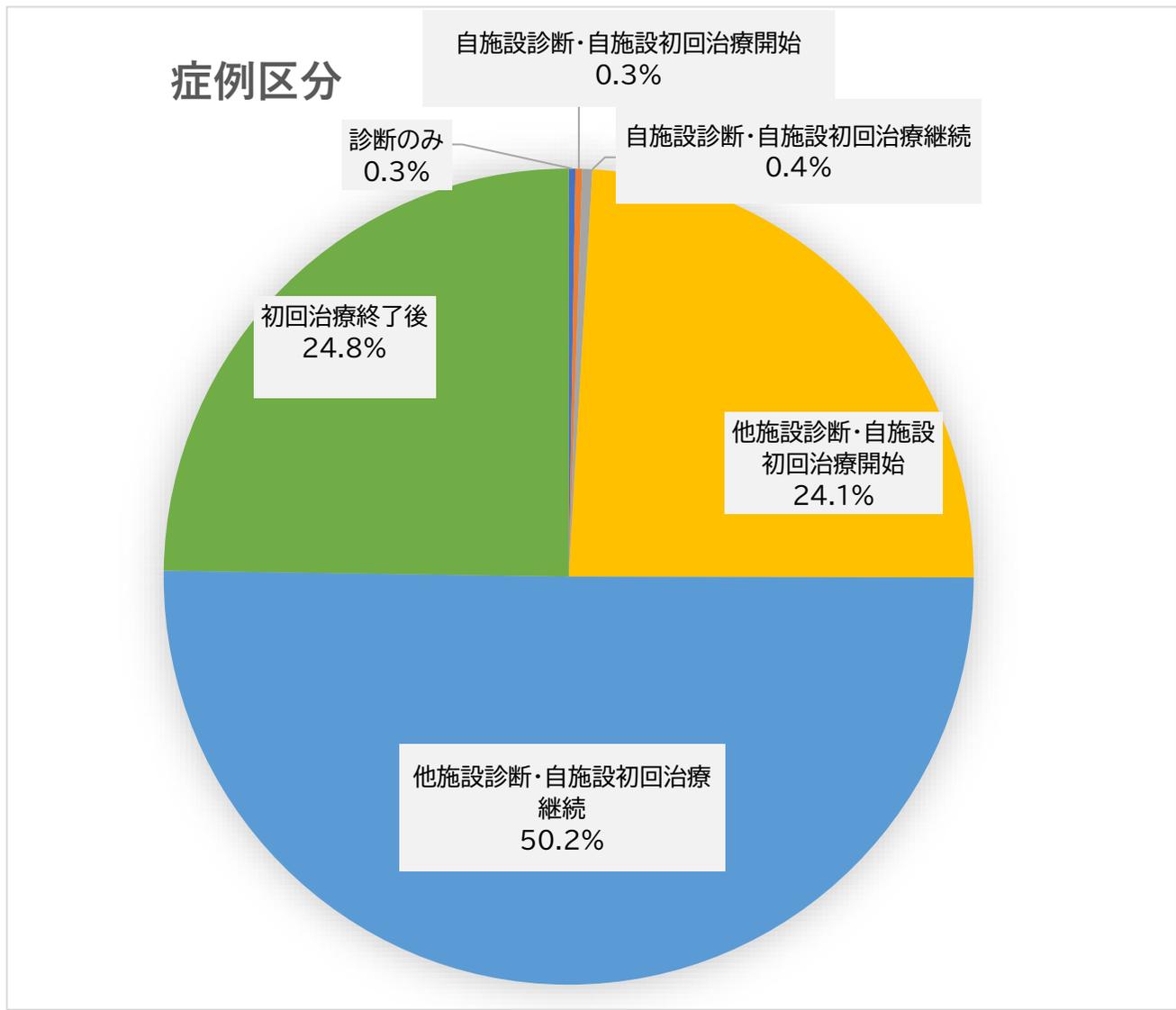


主要部位別登録件数



症例区分

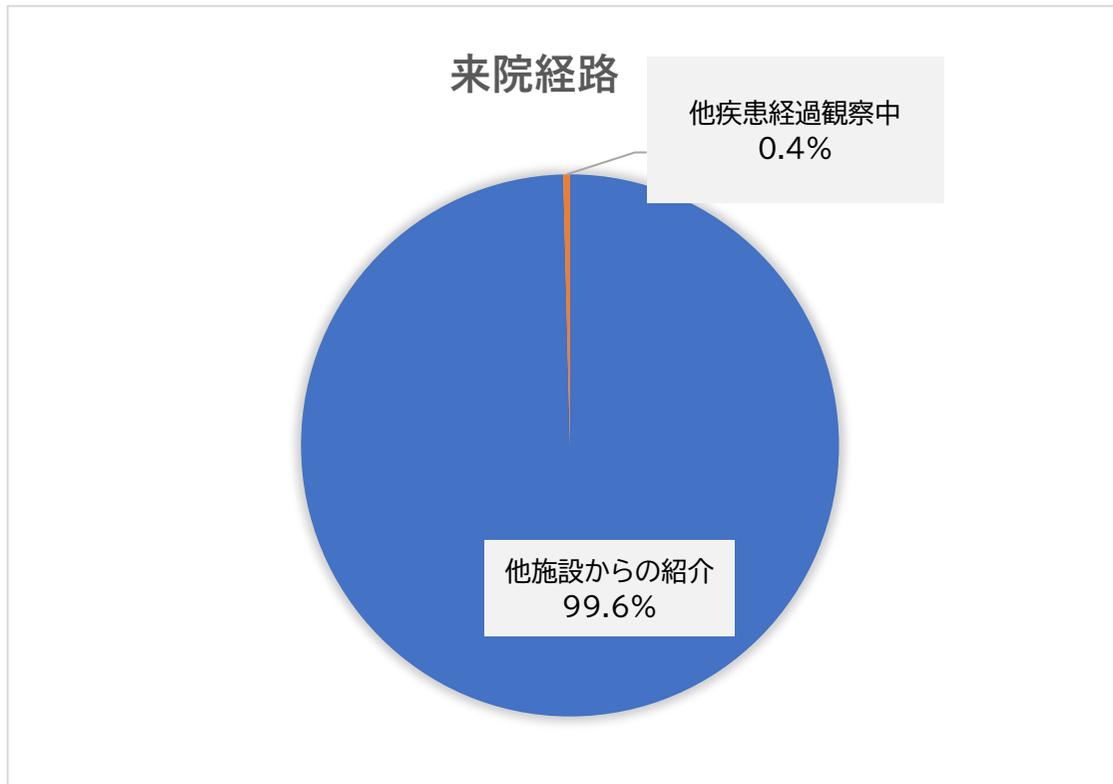
がんの診断および初回治療を、どの施設で開始・実施したかを判断する項目。



来院経路

がんの診断・治療のためにどのような経路により当院を受診されたかを把握する項目。

自主的受診	他施設からの紹介ではなく、自主的に自施設を選択して受診した場合
他施設からの紹介	他施設からの紹介で自施設を受診した場合
他疾患経過観察中	自施設(自施設の検診部門を含む)で他の疾患による経過観察中にがんと診断、疑われた場合

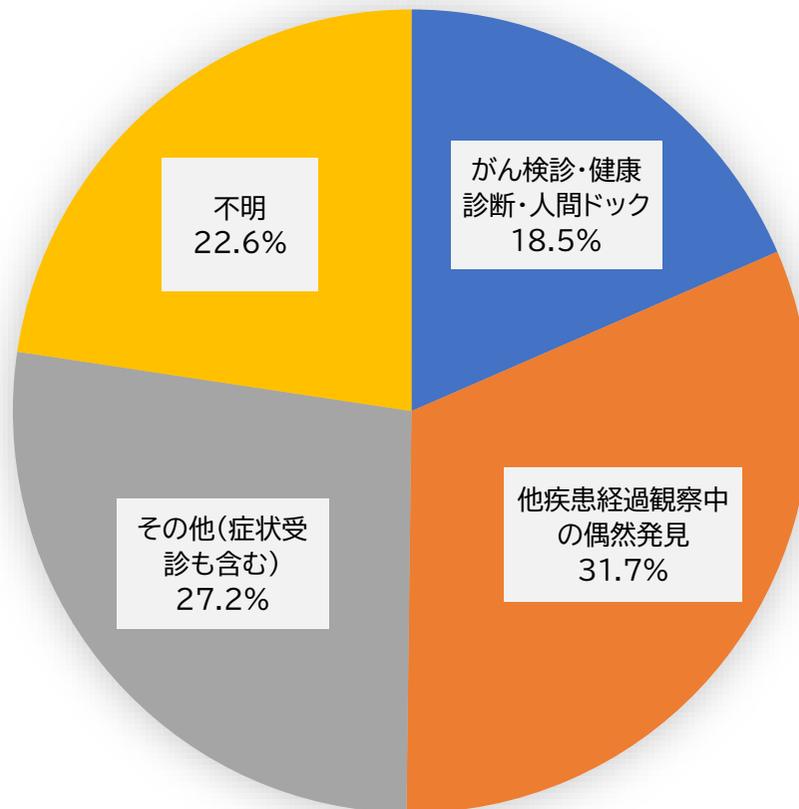


発見経緯

がんが診断される発端となった状況を把握するための項目。

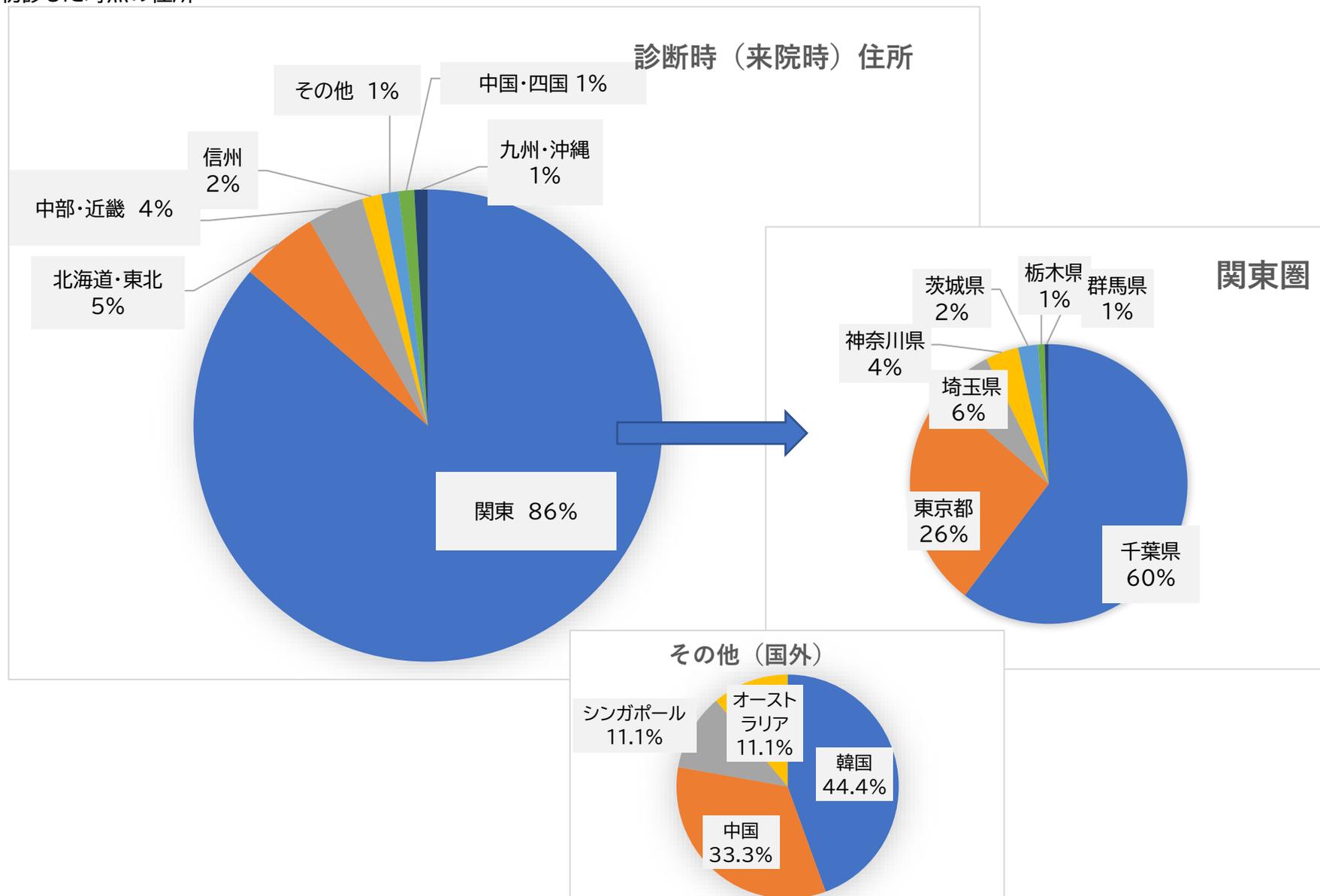
がん検診・健康診断・人間ドック	市区町村がおこなう「がん検診」や老人健康診断や健康診断、人間ドックの結果により医療機関を受診した場合
他疾患経過観察中の偶然発見	他の疾患で経過観察中におこなわれた検査等により偶然発見された場合
その他(症状受診含む)	自覚症状があり医療機関を受診した等、上記に当てはまらない場合
不明	発見にいたる発端が不明の場合

発見経緯



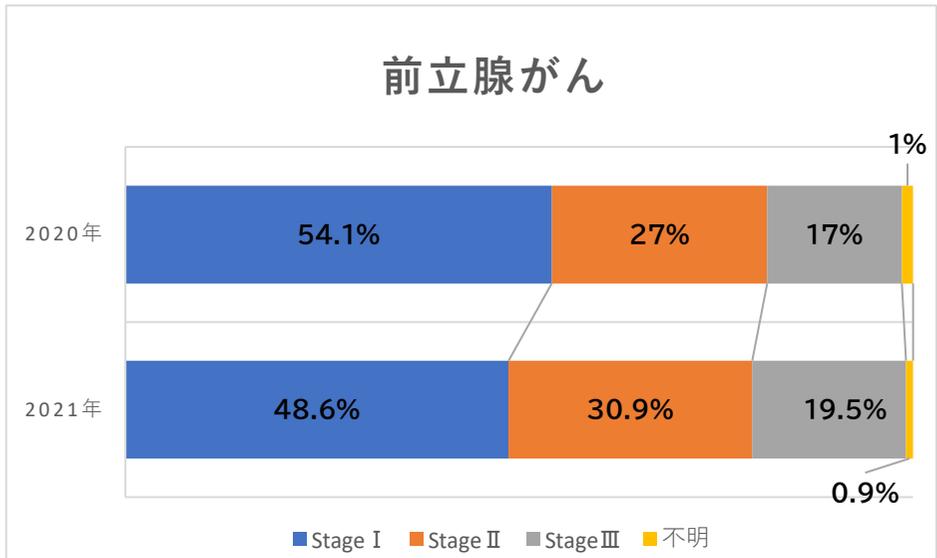
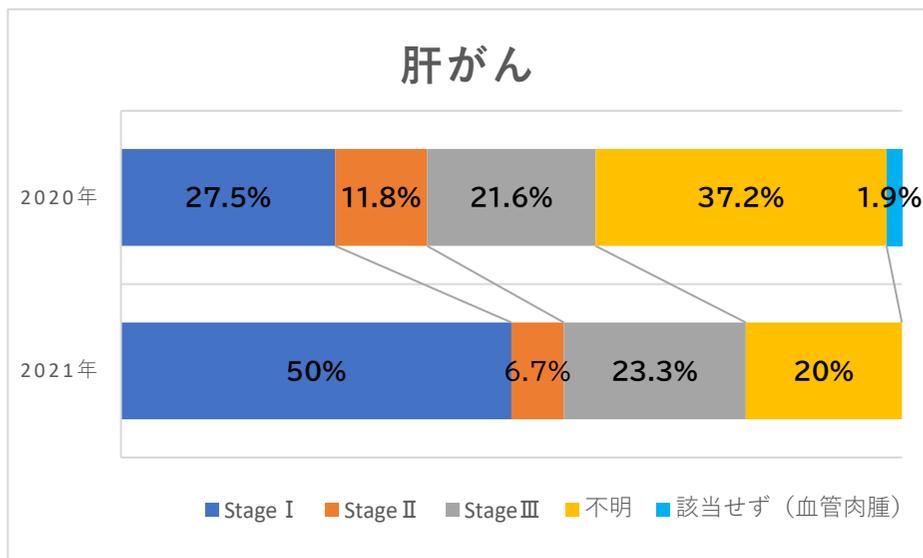
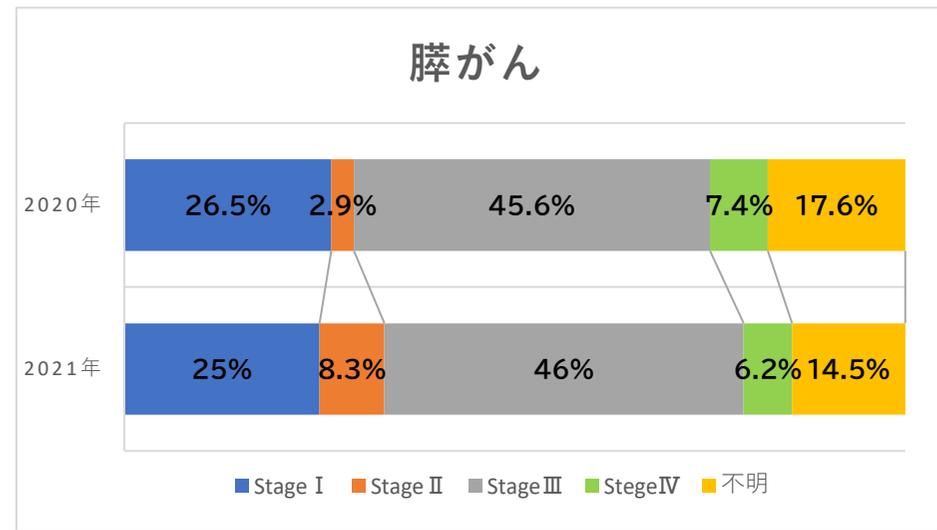
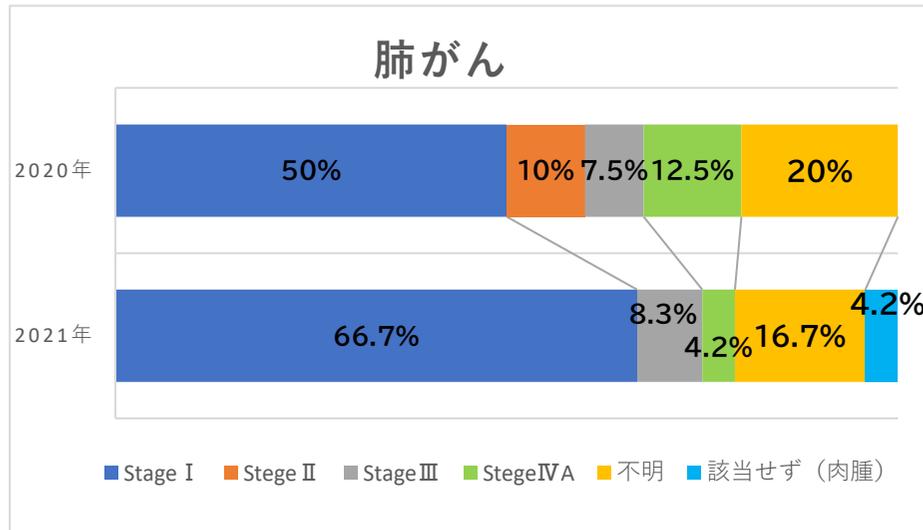
診断時住所

自施設に初診した時点の住所

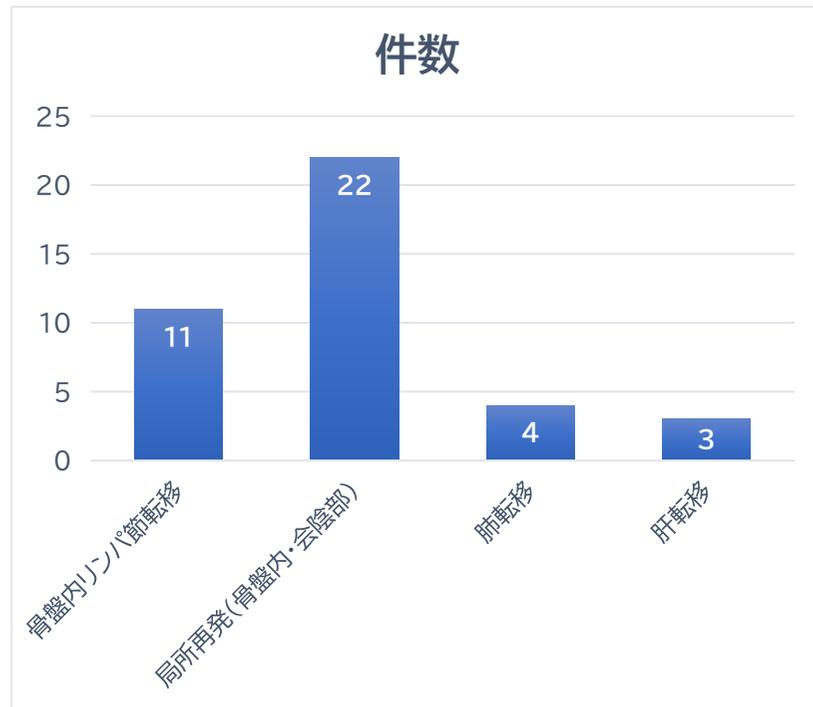


肺・肝・前立腺・膵Stage

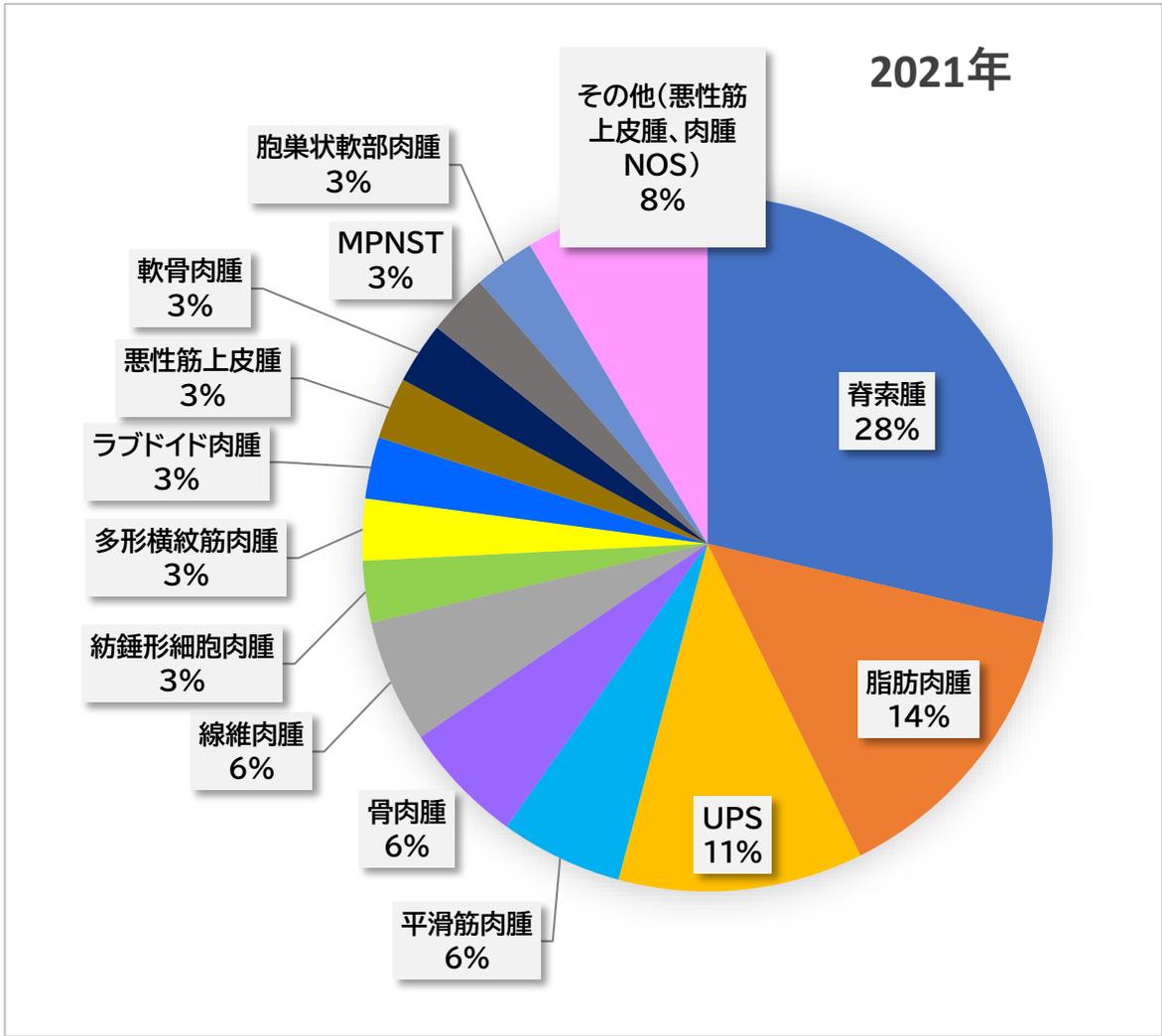
手術なしは Clinical Stage



大腸・直腸・肛門管(治療部位)



骨軟部腫瘍の組織型



頭頸部腫瘍の組織型

